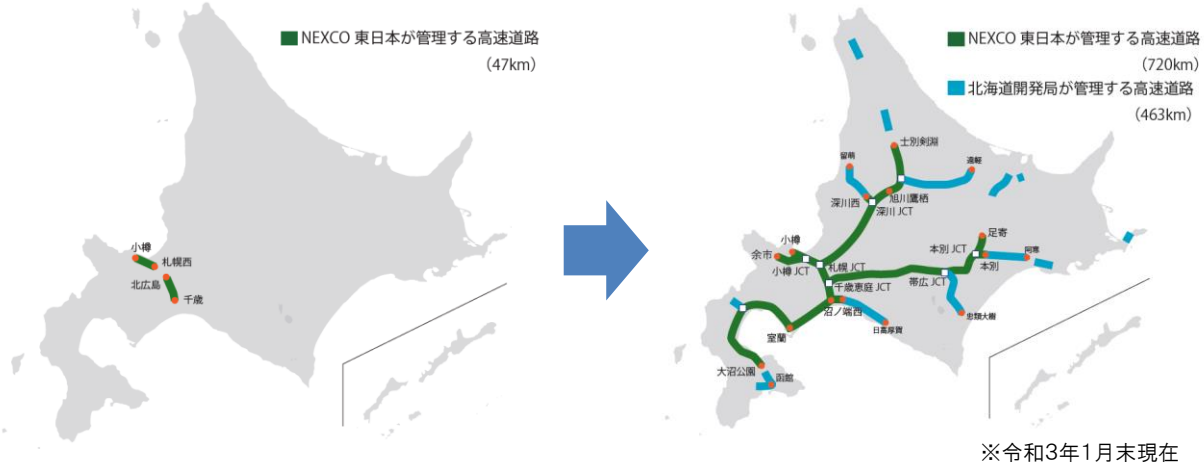
令和3年3月18日
東日本高速道路株式会社
北海道支社

北海道で初めての高速道路開通から50年
「広い大地と、これからも。」

2021年（令和3年）12月4日、北海道で初めての高速道路（道央自動車道（道央道）千歳インターチェンジ（IC）～北広島IC間、札樽自動車道（札樽道）小樽IC～札幌西IC間）が、札幌オリンピック開幕2か月前に開通してから50年を迎えます。

この半世紀、多くの皆さまに高速道路をご利用いただき、心より感謝申し上げます。

NEXCO東日本北海道支社（札幌市厚別区）は、安全安心で、より快適にご利用いただけるようリニューアル工事や4車線化事業を進めるなど、愛される高速道路を目指し、これからも北海道の皆さまとともに歩み続けてまいります。



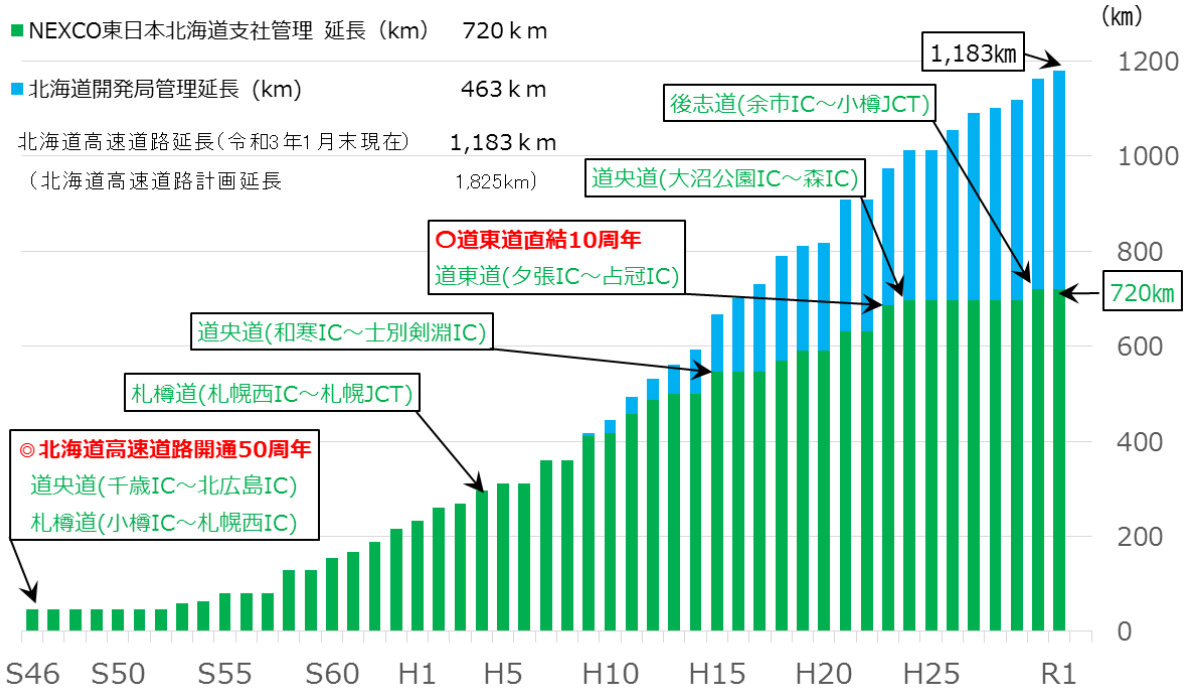
※令和3年1月末現在

【1971年（昭和46年）】　【2021年（令和3年）】

■主な開通年　※1　北海道高速道路開通50周年、※2　道東道直結10周年

1971年（昭和46年）	道央道（千歳IC～北広島IC）、札樽道（小樽IC～札幌西IC）（※1）
1992年（平成4年）	札樽道（札幌西IC～札幌JCT）　札樽道全通
2003年（平成15年）	道央道（和寒IC～士別剣淵IC）　道央道最北区間開通
2011年（平成23年）	道東道（夕張IC～占冠IC）　道東道直結（※2）
2012年（平成24年）	道央道（大沼公園IC～森IC）　道央道最南区間開通
2018年（平成30年）	後志道（余市IC～小樽JCT）

■北海道の高速道路延長の推移



今後、北海道高速道路開通50周年、道東道直結10周年を記念して、SA･PAでのイベントやキャンペーン、北海道高速道路の歴史紹介等を実施していく予定です。詳細は、当社ホームページに掲載していきます。

■北海道高速道路開通50周年ロゴマーク

広い大地と、これからも。

50th

北海道高速道路開通